

沿革

- 1991年4月 学校法人山田学園を設立
- 1998年4月 法人名を「学校法人朝日専修学園」に改組
- 2001年4月 「朝日医療技術専門学校」を岡山市北区伊福町に開設
柔道整復学科に昼間部／夜間部を設置
- 2002年4月 「朝日医療技術専門学校」鍼灸学科に夜間部を設置
- 2005年4月 「朝日リハビリテーション専門学校」を岡山市北区桑田町に開設
理学療法学科に夜間部を設置
- 2006年4月 「朝日医療技術専門学校」鍼灸学科に昼間部を設置
「朝日リハビリテーション専門学校」理学療法学科に昼間部を設置
- 2008年4月 「朝日医療専門学校広島校」を広島市西区己斐本町に開設
柔道整復学科に昼間部／夜間部を設置、鍼灸学科に夜間部を設置**
- 2008年4月 岡山校の校名を「朝日医療技術専門学校」から「朝日医療専門学校岡山校」
法人名も「学校法人朝日専修学園」から「学校法人朝日医療学園」に変更
- 2009年1月 岡山市北区絵図町に「朝日医療専門学校岡山校」の校舎を移転
- 2009年4月 「朝日医療専門学校広島校」鍼灸学科昼間部を設置**
- 2013年4月 学校法人進研学園との合併により、同法人の事業「朝日高等歯科衛生専門学校」を
承継する
- 2015年4月 「朝日医療専門学校岡山校」言語聴覚学科に昼間部を設置
- 2016年4月 岡山市北区奉還町に岡山3校「朝日医療専門学校岡山校」「朝日リハビリテーション
専門学校」「朝日高等歯科専門学校」を統合し、「朝日医療大学校」改称
- 2017年4月 「朝日医療大学校」看護学科に昼間部を設置

教育理念・育成人材像

人命の尊さと人の尊厳を重んじることを基本とし、豊かな人間性の涵養を図るとともに、保健・医療・福祉に関する専門的な知識・技術を追求、地域社会において広く活躍できる人材を育成する。

教育目標

- ①生命の尊さと人の尊厳を重んじることを基本とし、人間の痛みや苦しみを分かち合える豊かな人間性を養う。
- ②専門的知識・技術に基づき、疾病の治療から身体機能の回復、維持・向上を図り、社会復帰や社会参加を目指す人々を支援する能力を修得する。
- ③広い視野を持ち、保健医療システムの中で医師や他の保健医療従事者と連携しつつ、自らの役割と責任を担う心構えを身につける。
- ④科学的、合理的なものの見方や考え方を習得するとともに、自主・自立・自律の精神に富んだ主体的な判断を培う。

単位・成績評価の認定

単位の認定については、授業方法、内容並びに年間授業計画及び評価基準をシラバスによりあらかじめ学生に明示し、講義・実習等に必要出席数と当該科目の成績により認定する。

単位及び成績評価の認定は、判定会議で審議し、学校長が決定する。

成績評価は優・良・可・不可の標語をもって表し、優・良・可を合格とする。

病気等やむを得ない理由により試験を受ける事が出来なかった者は追試験を、不合格のものに対しては、再試験を行う。

成績評価

成績	評価	単位
80～100点	優	認定
70～79点	良	
60～69点	可	
～59点	不可	不認定

教職員(平成30年4月1日現在 教職員数)

	専任	兼任	計
教員	15	8	23
職員	6	0	6
計	21	8	29

研修制度

教育職員研修制度を設け、実務に関する研修・教育能力向上を目的とした研修を計画的に受講させ、資質の向上に努めている。

同窓会「広島朝日会」

本校には卒業生・教職員・学生(準会員)で組織する「広島朝日会」と称する同窓会がある。会員相互の研鑽や親睦を図ることを目的に、各種セミナー・親睦会等を開催している。

単位互換制度

(他の大学又は専門学校等における既修得単位の取り扱い)

本校では、教育上有益と認めるときは、学生が学校教育法に基づく大学又は他の医療関係職種の養成施設において既に履修した単位については免除することが出来る。

なお基礎分野においては単位取得証明書をもって免除とし、専門基礎分野においては試験を実施し 70 点以上を合格とし、最終的には判定会議で審議し、学校長が決定する。

学校行事

スポーツ大会、学園祭、入学式、卒業式、謝恩会など

課外活動

クラブ・ゼミ・サークル：野球部、柔道部、臨床研究部(ATT)、推拿ゼミ

美容鍼&フェイシャルトリートメントゼミ、トレーニングサークルなど

図書室

開室日：月曜日～金曜日(授業期間のみ)

休室日：土曜・日曜・祝日、年末年始等

開室時間：9時～21時30分

利用方法：自由に利用可、但し、本の貸し出しは1週間を限度とする

図書室設備の利用

コピー機：図書室に設置しています。自由に利用可(有料)

自習室

自習室として利用できる場所

6F・7Fの自習室

各自習室の使用ルールに則って使用（各自習室に掲示）

クラス運営

学校生活をより一層有意義に送る事が出来るよう、クラスごとに担任、クラス委員を定めている。

(1) クラス担任

クラスの学生の学生生活に関する諸問題、特に勉学、健康、交友関係、経済状態、休学、退学等の身上に関する事、その他、一人ひとりのよき相談相手となり、適切な解決の道を見出すよう指導、助言を与える。

(2) クラス委員

クラス委員は、学生相互の意見や希望などを取りまとめ、また、学校からの連絡事項をクラス全体に伝えるなどの役割を果たす。

クラス委員を中心として、全員がクラス内の良好な人間関係、明るい雰囲気づくりを心掛け、快適な学生生活を送れるように協力する。

学友会

本会は朝日医療専門学校広島校学友会と称し、在校生全員で構成され、諸行事の主体的開催者となることや、同窓の学習、福利厚生、親睦等の円滑な推進を図ることを目的としている。

運営委員は原則としてクラス委員長（各クラスにおける代表者1名）で構成されている。

就学支援

学納金等の納付に係る支援として、各種奨学金や学費ローンの紹介等を実施している。

- (1) 日本学生支援機構
- (2) 各市町村奨学金貸付制度
- (3) オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」
- (4) 日本政策金融公庫「教育ローン」
- (5) Wライセンスサポート制度
- (6) 医療資格者サポート制度

就職・進学支援

学生部にて、就職・進学を支援する。

職業人としての心構え、履歴書の書き方、面接の受け方や面談時の身だしなみの指導、求人票の見方、などのセミナーを実施している。